

問 東山総合運動公園内で誘客と交流人口の拡大に向け（仮称）さくらまつりを開催できないか。地域経済の活性化等が期待され検討する余地はあるものと認識している。地域や民間事業者がまず主導する開催が望ましい。



花輪小学校への通学路（館坂）の通行止めについて

問 現在、通行止めとなっているが速やかに改善すべきであり、通行止めはいつまで続くのか。

答 令和7年度に法面の一部で倒木の危険性が確認されたことから、同年8月から通行止めをしている。土地所有者と連絡を取り、処理の準備を進めており、作業終了後、令和8年6月末を目途に通行を再開する。

世紀越えトンネルの整備促進について

問 世紀越えトンネルの実現に向け、今後どのような対策を講じるか。

答 産業振興や救急医療、災害時の代替路として極めて重要な役割を持つ路線と認識している。利便性や必要性を強く訴えながら早期事業化に向け、粘り強く要望していく。

大館能代空港へのアクセス手段について

問 インバウンドや国内観光客の利用、市民の利用促進に向け、直接つながるアクセス対策を講じられないか。

答 既存の公共交通機関や予約型乗合タクシーの利用拡大が充実に向けた検討につながるものと考えられる。市ホームページや広報紙等で情報発信を強化し、利用促進に努める。

質問した項目

■世紀越えトンネルの整備促進について ■市道「不老倉線」の整備について ■（仮称）世紀越えトンネル整備構想の策定について ■東山総合運動公園内の桜について ほか



録画配信はこちらから

中山 一男 議員（鹿真会・公明）

質問時間 30分

質問した項目

■鹿角市若者議会について ■鹿角市医療ビジョンについて ■高齢者の祝金の廃止について ■中東情勢による市内企業への影響について

問 医療ビジョン策定前に市民にかづの厚生病院の運営の方向性を提示する考えはないか。ビジョンを策定した上で検討を重ね、令和9年度中に方向性が定まった段階でまずは市議会へ提示したい。



高齢者の祝金の廃止について

問 高齢者祝金廃止の決定から実施までのスピードが速すぎたのではないか。市民に丁寧な説明をしてほしいと提言をしたが、説明会開催等の予定はないか。

答 高齢者の安全・安心な暮らしを支えるため、祝金という形での支出よりも今、これからの生活に困難を抱えている方への支援を第一に考えた上での廃止である。問い合わせはあったが、趣旨の説明をし、ご理解を

ただいている。説明会の予定はないが、丁寧な周知に努めていく。

中東情勢による市内企業への影響について

問 中東情勢の影響は市内企業も例外ではないが、現状の調査や分析をしているか。また相談窓口の拡充や伴走型支援、市民への生活防衛策等のケア・支援を考えているか。

答 かづの商工会や鹿角工業振興会など関係団体と連携し、聞き取りや各種調査結果を通じて現状把握に努めている。今後も中東情勢やエネルギー価格、物価動向を注視し、国や県の施策を踏まえ、事業者や市民生活への影響把握に努めながら、必要な支援策を講じていく。



録画配信はこちらから

奈良 明日香 議員（新時代かづの）

質問時間 45分